

7月も終盤を迎え、また少し原野に咲く花の顔ぶれが変化しました。現在はタチギボウシやクサレダマ、ノリウツギなどの花が咲いています。あまり近くで見ることができないエゾノヒツジグサが、長沼近くの木道脇で水面にゆらりと浮かび、白く鮮やかな花が長沼を彩っています。今年の夏はぜひサロベツ原野で楽しみませんか？

* 令和2年7月29日取材時の状況 *

今週の1枚



エゾノヒツジグサ
(スイレン科)



水面にゆらりと浮かぶエゾノヒツジグサ(幌延ビジターセンター)

場所はコチラ！

(*マーク付近にエゾノヒツジグサが咲いていました)



幌延ビジターセンター 撮影



クサレダマ
(サクラソウ科)



ノリウツギ(サビタ)
(ユキノシタ科)



サワギキョウ
(キキョウ科)

パンケ沼園地 撮影



ミカツキグサ
(カヤツリグサ科)



クサフジ
(マメ科)



オニシモツケ
(バラ科)

開花情報

- *エゾノサワアザミ
- *オゼコウホネ
- *ネムロコウホネ
- *タチギボウシ
- *ノハナショウブ
- *フトイ
- *モウセンゴケ
- *イヌゴマ
- *オトギリソウ
- *ドクゼリ

お知らせ



バックナンバー掲載中！